

岡山城西の丸周辺広場整備の検討状況 についてお知らせします

岡山城西の丸周辺に整備する広場のゾーニングとイメージパース、広場に配置する岡山市民会館メモリアルについて、お知らせします。

1. 事業目的

本事業は、西の丸周辺を、市民や観光客が、岡山城の歴史を感じながら、憩える緑の広場として整備することにより、令和4年にリニューアルオープンした岡山城天守閣とともに、まちの魅力向上につなげていくことを目的としています。

2. 岡山城西の丸周辺広場のコンセプト

— 歴史を感じる 憩いの広場 —

3. 岡山城西の丸周辺広場のゾーニングとイメージパース

岡山市民会館跡地、旧内山下小学校跡地(グラウンド部分)、旧NHK岡山放送会館跡地という3つの市有地は、以下の特長を有しています。

- 岡山城の城郭内(西の丸周辺)にあること
- 岡山城や岡山後楽園、美術館・博物館に囲まれた歴史・文化ゾーンに位置すること
- 憩いと賑わいの空間である旭川河畔や石山公園に隣接した貴重な土地であること
- 桃太郎大通りを中心とした東西軸、表町商店街を中心とした南北軸のクロスポイントに位置し、都心全体の回遊性を向上させるポテンシャルを有した空間であること
- 広域避難場所に指定されている烏城公園一帯に位置すること

こうした特長を踏まえ、令和5年3月に、「歴史・文化をいかした憩いと賑わいの拠点となるオープンスペース(防災機能を備えたスペース)」として整備する方針を公表しています。

このたび、今後、整備を進めていくオープンスペース(広場)のゾーニングやイメージパースをとりまとめましたので、その内容をお示しします。

【別添資料①】岡山城西の丸周辺広場のコンセプト

【別添資料②】岡山城西の丸周辺広場のゾーニング

【別添資料③④】イメージパース

4. 広場に配置する岡山市民会館のメモリアル

4月22日に開催した岡山市文化芸術推進会議での意見を参考に、岡山市民会館のホワイエを彩った「モザイクガラス」をはじめ、特徴的な「外壁タイル」や「中空ブロック」の一部を保存し、部材の状態に応じて、広場に整備する施設の一部等に使用します。「八角形のデザイン」は広場整備に反映できるか、設計段階で検討します。

【別添資料⑤】広場に配置する岡山市民会館のメモリアルについて

【問い合わせ先】

- 岡山城西の丸周辺広場整備について

岡山市 事業政策課 安東・近藤 直通086-803-1042 内線3590・3591

- 岡山市民会館のメモリアルについて

岡山市 文化振興課 熊代・上西 直通086-803-1054 内線3740・3742

歴史を感じる憩いの広場



屋内飲食・
多目的施設

国指定重要文化財
西手櫓

天守閣を望む芝生広場

※このパースはイメージ図であり、今後、変更となる場合があります。

岡山城西の丸周辺広場のゾーニング

- ・規模の大きなイベントも可能な賑わいのスペース
- ・災害時の一時避難スペース
- ・駐車場（一部）



- ・旭川河畔や石山公園とイベント等において一体的な利用も可能なスペース
- ・便益施設等の配置は、石山公園等との連続性や岡山城天守閣の視認性を考慮
- ・市民会館のメモリアル



- ・岡山城の歴史性を感じられる空間
- ・西手櫓の視認性確保
- ・庭園の遺構の保存活用



西手櫓
(国指定重要文化財)



西の丸御殿の庭園遺構

石山公園

旭川河畔



- ・岡山城天守閣の視認性や石垣の存在を考慮しながら駐車場等を配置



岡山城天守閣



石垣(国指定史跡)

歴史を感じる憩いの広場



国指定重要文化財
西手櫓

※このパースはイメージ図であり、今後、変更となる場合があります。

歴史を感じる憩いの広場

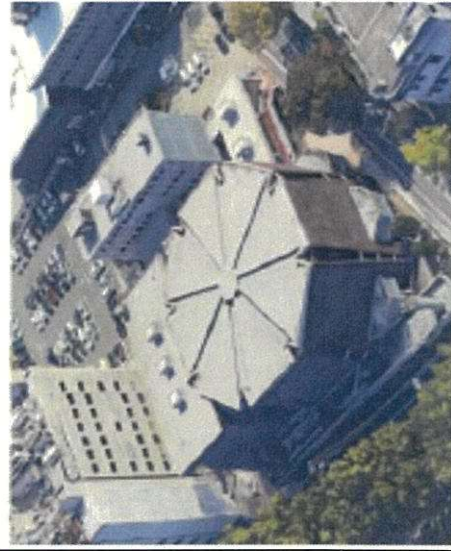
屋内飲食・
多目的施設



※このパースはイメージ図であり、今後、変更となる場合があります。
※再整備計画を検討中の石山公園部分は、現況を示したものです。



モザイクガラスはメモリアル性が高く、部材としての取り出しや再利用が可能なことから、広場に整備する施設の一部等に使用



壁面タイル(左)と中空ブロック(中)は一部を保存し、部材の状態に応じて使用

八角形のデザイン(右)は広場整備に反映できるか、設計段階で検討